

里地区コミュニティ協だより

市制10周年記念式典

十月十一日(土) 十四時から、薩摩川内市市制施行十周年記念式典が開催されました。

平佐西小学校児童と市少年少女合唱団による市民歌の斉唱と、吹奏楽演奏のオープニングに始まり、志学館大学教授の原口泉氏による、「薩摩川内のあゆみ」と題した記念講演がありました。

十五時から、記念式典に移り、市長の式辞、市議会議長のあいさつの後、市政功労者への感謝状が贈呈され、来賓の紹介や祝電の披露。薩摩川内大使の紹介や薩摩川内おどり太鼓も披露されました。

台風十九号の影響で、欠航となり、甌島からの参加は、事前に本土に渡っていた人のみになりました。が、合併十年はこれからの市制の基礎づくりになった年月であり、各コミュニティ協議会に於いても、活動の模索を続けた基礎づくりの時間でした。

心あらたに、歴史ある薩摩川内市の市民として、新しい時代を築いていく決意を深めた式典になりました。

今年も 古式豊かに 八幡宮・秋の例大祭



舞女は、小学6年「馬場夢未さん」



みあって、みあって！ 可愛い園児の取り組み

台風18号・19号の影響で、里地域市民体育大会・市民運動会が中止になりました。

里地区
コミュニティ協議会

○ 高齢者健康づくり講演会

十一月二十八日(金) 午後一時半から、里公民館視聴覚室において、コミ協健康福祉部会では、右記の講演会を開催いたします。講師は、中村洋子先生。どなたでも参加できます。お誘いあわせてお越し下さい。
*介護予防ボランティア元気度アップカードをお持ちの方は、ご持参ください。

第一回「顔はひとつ推進会議」十月二十一日 開催

蘭傘田瀬戸架橋の完成を前に、顔の将来を展望するため、その意義を検討し、将来像を見出す目的で上下の顔島の地区代表とともに、島部外から学識経験者として鹿児島大学法文学部教授・石塚孔信氏を招聘して、今後、継続的に、話し合われます。